

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年3 月4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策	年に二回消防署立会いの元に避難訓練を行っているので自然災害又は原子力災害も年に二回は避難訓練を実施する。	・毎月行っている定例会議時間を利用して避難マニュアルを元に避難訓練を行う。 ・避難訓練での取り組み内容などを記録し職員全員のスキルアップに役立てる。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	母体病院との連携強化と職員の緊急時対応のスキルアップ	・身体の変化を母体病院へ随時報告する。 ・緊急時の対応について研修などで知識を習得しする。	12ヶ月
3	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議議事録(意見交換の内容)を詳細に取り会議欠席者や職員に配布し現在抱えてる問題点や要望などを全体で意識する。	質問や要望などで回答した内容なども細かく議事録に残し今抱えてる問題や要望などを職員全体で把握し職員からの意見も聞き取れるようにして行く。	12ヶ月
4	7	虐待の防止の徹底	定例会議などを利用し虐待に関する事を職員全体で学び虐待防止に努める。	・虐待関連の研修などに多く参加し知識向上を図る。 ・研修に参加した職員が講師になり職場内研修を徹底しスキルアップに努める。	12ヶ月
5	12	職業環境の整備	個人個人の今抱えてる仕事の悩みなど聞き取れる環境を作っていく。	個別面談など定期的(6ヶ月)に実施今抱えている問題や職場環境への要望など聞き取れるようにする。	12ヶ月